

理科の分析と改善策

1年

①□ 分析

項目	分析
関心・意欲・態度	<p>授業アンケートの結果、「授業に集中している」にそう思う（82名）・ややそう思う（39名）と回答した生徒は全体の96.0%で、「授業に意欲的に取り組んでいる」にそう思う（72名）、ややそう思う（42名）と回答した生徒は全体の90.5%となった。また、「持ち物や宿題を忘れずにやった」にはそう思う（85名）・ややそう思う（37名）と回答した生徒は96.7%、「授業で興味をもった内容があった」にそう思う（75名）・ややそう思う（36名）と回答した生徒は全体の88.1%となった。</p> <p>理科に興味関心をもてない生徒がいるが、全体的に意欲をもって取り組んでいる。</p>
科学的思考・表現	<p>授業アンケートの結果、「授業中じっくり考える時間がある」にそう思う（58名）・ややそう思う（56名）と回答した生徒は全体の90.5%となった。</p> <p>授業の取り組みとして、思考させる時間を設けているが、物事を科学的にとらえようとする力が十分に身に付いていない生徒もいる。「なぜ」と考えていく意欲を今後身に付けさせるため、効果的な発問をしていく。</p>
観察・実験の技能	<p>実験の取り組みはよいが、実験道具の正しい操作が身に付いていない生徒がいる。</p>
知識・理解	<p>授業アンケートの結果、「授業内容は理解できている」にそう思う（81名）・ややそう思う（33名）と回答した生徒は全体の90.5%で、「説明はわかりやすい」にそう思う（102名）・ややそう思う（21名）と答えた生徒は全体の97.6%となった。また、「前より理科の学力は向上している」に、そう思う（72名）・ややそう思う（38名）と回答した生徒は全体の87.3%となった。反復学習に時間をかけ小テストなどで確認していく。</p>

② 具体的な改善策及び生徒の活動や発表力を身に付けるさせるための工夫

- ・小テストや練習問題の時間を工夫し、ノート点検もさらに行いたい。
- ・科学史などのエピソードを授業の中での導入に使う。
- ・理科に興味・関心をもたせるため、授業内容を身近なもの結びつかせながら展開していく。
- ・日頃から世の中の動向に目を向け、科学ニュースを子供たちへ発信していく。
- ・科学的な思考力を向上させるためには、理科の知識の定着が必要不可欠で、まずは知識の定着をしっかりと図る。
- ・実験の安全指導を行い、安全に実験できることを理解させる。
- ・夏季休業日における自由研究によって科学的思考力の向上を図る。

2年

① 分析

	分 析
関心・意欲・態度	授業アンケートの結果、「集中して授業に取り組めた」にそう思う（57名）・ややそう思う（73名）と回答した生徒が86%で、「意欲的に授業を受けた」で同様の回答が74%であり、理科に対する興味関心は高いが、さらに向上を目指す。
科学的思考	授業アンケートの結果、「授業中じっくり考える時間がある」と回答した生徒が64%で、考えて取り組むという姿勢は不十分である。
観察・実験の技能・表現	実験観察は意欲をもって取り組んでおり、とても積極的であるが、技能の面では不十分である。
知識・理解	授業アンケートの結果、「授業内容は理解できた」と回答した生徒が64%で、そう思わないと回答した生徒が34%であった。知識・理解の定着には、反復練習が必要である。

② 具体的な改善策及び生徒の活動や発表力を身に付けさせるための工夫

- ・ 科学史などのエピソード、身近な現象を取り上げながら、興味関心をさらにもたせたい。
- ・ 科学的思考力を高めるために、また、知識理解を深めるためにも小テストや練習問題に数多く取り組みながら、問題を解く上での文章の読み方などを指導する必要がある。
- ・ 実験観察に興味をもって取り組んでいるが、技能を高めるために基本的な実験観察、操作方法などパフォーマンステストを行い、再度徹底する必要がある。
- ・ 長期休業中には、問題集の復習をさせ、学期はじめに確認テストをして基礎・基本の徹底を図る。また不十分な生徒には補習を行う。
- ・ 夏季休業日における自由研究によって、科学的思考力の向上を図る。

3年

① 分析

	分 析
関心・意欲・態度	授業アンケートの結果、「集中して授業に取り組めた」にそう思う（104名）・ややそう思う（25名）と回答した生徒が99%で、「意欲的に授業を受けた」で同様の回答が95%を超えており、理科に対する興味関心は高い。
科学的思考	授業アンケートの結果、「授業中じっくり考える時間がある」と回答した生徒も多く、問題に対して考えて取り組むという姿勢は十分にもってはいる。
観察・実験の 技能・表現	実験観察は意欲をもって取り組んでおり、とても積極的であるが、技能の面では不十分である。
知識・理解	授業アンケートの結果、「授業内容は理解できた」と回答した生徒が70%程度あり、ほかの項目に比べて低い達成度であった。

② 具体的な改善策及び生徒の活動や発表力を身につけさせるための工夫

- ・ 科学史などのエピソード、身近な現象を取り上げながら、興味関心をさらにもたせたい。
- ・ 科学的思考力を高めるために、また、知識理解を深めるためにも小テストや練習問題に数多く取り組みながら、問題を解く上での文章の読み方などを指導する必要がある。
- ・ 実験観察に興味をもって取り組んでいるが、技能を高めるために基本的な実験観察操作方法など再度徹底する必要がある。また、個々の判断力、問題解決能力なども身に付けさせたい。
- ・ 1、2年の内容についても、理解不十分な生徒もおり、今後復習にかける時間の確保をする必要がある。